

当社石油販売子会社による盲導犬センターへの育成募金贈呈について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)の石油販売子会社である株式会社JOMOネット北関東(本社:栃木県宇都宮市陽東七丁目、社長:伊東周一、以下「JNKK」)は、社会貢献活動の一環として、本年4月下旬から、当社が運営する栃木県内11カ所のJOMOステーションに、財団法人栃木盲導犬センター(理事長:中山慶恵子)の盲導犬育成活動を支援するための募金箱を設置しております。去る7月29日、JNKK本社に併設するJOMOステーションにおいて盲導犬育成募金贈呈式を実施し、6月末までの約2ヶ月間に寄せられた募金を同センターに贈呈いたしました。
2. 今回実施した盲導犬育成募金贈呈式の概要は次のとおりです。
 - (1)実施日:2006年7月29日(土)
 - (2)場所:JOMO石井町ステーション(栃木県宇都宮市陽東七丁目)
 - (3)内容:
 - 【1】募金贈呈【総額:158,849円】(JNKK 伊東社長から(財)栃木盲導犬センター 中山理事長に贈呈)
 - 【2】盲導犬体験デモンストレーション(アイマスク着用による盲導犬歩行をお客様が体験)
 - (4)参加人員:約50名(見学者含む)
3. 盲導犬センターとは盲導犬を育成する施設のことで、現在、全国に9施設10ヶ所あります。各施設はそれぞれ独立した団体であり、寄付金等を主な収入源として運営されているものの、財政的には厳しく、募金による資金援助が必要な状況にあります。
4. 当社は、1998年から(財)栃木盲導犬センターを支援する目的で募金箱を社内に設置して盲導犬育成募金に協力するとともに、社員ボランティアによる同センターの清掃活動等を行ってまいりました。今回、JNKKが本活動に加わったことで、募金への協力はもとより、JOMOステーションの販売網を活用して、盲導犬育成の意義と資金援助の必要性について、より多くの方々を知っていただくという広報的支援にもつながるものと期待しております。

以上

● 【参考資料】当日の募金贈呈式の模様



盲導犬育成募金の贈呈



盲導犬体験デモンストレーションの模様